

1.化学物質及び会社情報

昭和化学株式会社  
東京都中央区日本橋本町4-3-8  
担当  
TEL(03)3270-2701  
FAX(03)3270-2720  
緊急連絡 同上  
改訂 平成22年1月5日

化学物質等のコード : 1336-4250

化学物質等の名称 : 硫化水銀( ), 赤色 (別名:硫化第二水銀、朱)

2.危険有害性の要約

分類の名称 : 有害性  
危険性 : 不燃性であり、通常の取扱で引火、発火、爆発などの危険性は低い。  
有害性 : 飲み込んだり、吸引したり、皮膚に触れると刺激があり、有害である。  
環境影響 : データなし

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 単一製品  
化学名 : 硫化水銀( )  
(別名) 硫化第二水銀、朱、チオキソ水銀(II)、  
水銀(II)スルフィド  
成分及び含有量 : 硫化水銀( )、99%以上 (Hgとして85%)  
化学式または構造式 : HgS  
分子量 : 232.65  
官報公示整理番号(化審法): (1)-438  
CAS No. : 1344-48-5  
危険有害成分 : 硫化水銀( )

4.応急処置

目に入った場合 直ちに清浄な流水で15分以上洗浄し、眼科医の手当を受ける。  
皮膚にふれた場合 汚染した衣類等は速やかに脱ぎ捨て、触れた部分を水または微温湯を流しながら洗浄した後、石鹼でよく洗い落とし、医師の手当を受ける。  
飲み込んだ場合 水でよく口の中を洗浄する。  
卵白又は牛乳を飲ませ吐かせる。  
医師の診断を受ける。

5.火災時の処置

本品自体は燃えないが、加熱されると有毒な水銀蒸気を発生するので速やかに安全な場所に移す。

6.漏出時の措置

作業の際には保護具を着用し、掃き取る、真空で吸い取るなど、できるだけ粉塵が飛散しない方法で空容器に回収する。この際、風下では作業しない。

7.取扱いおよび保管上の注意

取扱い上の注意  
吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないように、適切な保護具を着用し、できるだけ風上から作業する。  
粉塵を吸入しない。  
保管上の注意  
密閉して直射日光を避け冷暗所に保管する。

8.暴露防止及び保護措置

管理濃度 設定されていない。  
許容濃度 日本産業衛生学会 0.025mg/m3(Hgとして)  
ACGIH TLV-TWA 0.025mg/m3(Hgとして)  
設備対策  
保護具

・状況に応じ、保護眼鏡、保護手袋、保護長靴、有機ガス用防毒マスク、送気マスク、空気呼吸器等を使用する。

#### 9.物理的及び化学的性質

外観形状特性 赤色の粉末、無臭  
比重 8.1  
沸点 580 で昇華  
溶解度 水、アルコールに溶解しない。

#### 10.安定性及び反応性

安定性 通常取扱条件で安定である。  
可燃性 無し(不燃性)  
発火性 無し(不燃性)  
爆発性 無し(不燃性)  
酸化性 無し

#### 11.有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

急性毒性 経口 データなし  
吸入 データなし  
刺激性(皮膚、眼) データなし  
変異原性 データなし  
発がん性 無機水銀化合物として 次の通り分類されている。  
IARC: グループ3(ヒトに対する発がん性については分類できない)  
ACGIH: A4(発がん分類できない)

#### 12.環境影響情報

分解性 : データなし  
蓄積性 : データなし  
魚毒性 : データなし

#### 13.廃棄上の注意

都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

#### 14.輸送上の注意

容器の破損、漏れが無いことを確かめ、衝撃・転倒・落下・破損の無いように積み込み、荷くずれ防止を確実にを行う。  
輸送に関する国際規制  
陸上輸送 : 規制なし  
海上輸送 : 規制なし  
航空輸送 : 規制なし  
国連分類 : 非該当  
国連番号 : 非該当  
海洋汚染物質 : 非該当

#### 15.適用法令

労働安全衛生法: 名称等を通知すべき有害物 No.315  
(法第 57条の2(令第18条の2))  
化学物質管理促進法(PRTR法): 第一種指定化学物質 No.237  
(改正前PRTR法: 1-175)  
消防法 : 非該当  
毒物及び劇物取締法: 非該当  
船舶安全法(危規則): 非該当  
航空法 : 非該当  
土壌汚染対策法 : 特定有害物質  
輸出入貿易管理令 : 輸出承認品目 別表第2 No.35-3-1「ロッテルダム条約  
附属書III上欄に掲げる化学物質(水銀化合物)」

#### 16.その他の情報

参考文献  
化学物質管理促進法PRTR・MSDS対象物質全データ 化学工業日報社  
労働安全衛生法MSDS対象物質全データ 化学工業日報社(2000)  
化学物質の危険・有害便覧 中央労働災害防止協会編  
化学大辞典 共同出版  
安衛法化学物質 化学工業日報社  
産業中毒便覧(増補版) 医歯薬出版  
化学物質安全性データブック オーム社  
公害と毒・危険物(総論編、無機編、有機編) 三共出版  
化学物質の危険・有害性便覧 労働省安全衛生部監修

このデータは作成の時点における知見によるものですが、かならずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意して下さい。